

1 学生ボランティアへの期待

◎ 難病患者(ALS 患者を含め)が、安心と信頼を寄せられる看護師、保健師等になっていただきたいために、下記の点に期待を寄せています。

- ① みなさんに、ALS 患者・家族とのかかわる、実生活に触れる、支部活動に参加する等の機会を通して、患者と家族(介護者)の現状を自分の目で、肌で確認してほしい。
- ② ALS 患者・家族の痛みや生きづらさにどう寄り添えばよいのか、自分に何ができるのかなど体験を通して考え、行動できる機会としてほしい。
- ③ みなさんとのかかわりが、ALS 患者・家族にとって人とかかわる喜び、社会生活への関心や参加意識を高める一助になってほしい。

2 コミュニケーションへの挑戦

◎ ALS 患者の伝えたいことを正しく読み取る技術と知識、患者や家族(介護者)の話しに親身に耳を傾ける態度等を身につけていただきたいと願っています。

- ① 透明文字盤を正しく使える技術を身につけてほしい。
- ② オペレートナビ、伝の心、その他のコミュニケーションエイドの理解を高めてほしい。

3 主要行事

期日・場所	活動・時間	主なボランティア内容	人数
6/18(日) 高松医療センター	支部総会・交流会 13:30～15:30	・会場準備(片付)、受付、進行補助 ・交流会参加	1～3 他参加可
7/16(日) 高松医療センター	茶話会① 14:00～15:00	・会場準備等(必要があれば) ・茶話会参加、患者との文字盤会話	1～3
9/10(日) 高松医療センター	茶話会② 14:00～15:00	・会場準備等(必要があれば) ・茶話会参加、患者との文字盤会話	1～3
10月～11月(日) 高松医療センター	研修会 コミュニケーション支援講座	・会場準備(片付)、受付、進行補助 ・研修会参加	1～3 他参加可
12/10(日) 高松医療センター	茶話会③ 14:00～15:00	・会場準備等(必要があれば) ・茶話会参加、患者との文字盤会話	1～3
3/25(日) 高松医療センター	茶話会④ 14:00～15:00	・会場準備等(必要があれば) ・茶話会参加、患者との文字盤会話	1～3

※支部総会・交流会(6/18)、研修会(10～11月)は、運営補助等を中心にお願います。

※茶話会は、家族の話を聴く、患者との文字盤会話など交流が中心です。

4 今後の学生ボランティアの活動を探るために

- ・将来、個別の訪問交流(高医セ、在宅)が可能かどうか、ご検討いただけませんか。
- ・ボランティアとして可能な患者への補助内容について、お教えいただけませんか。
(例えば、車椅子を押す、看護師、介護者の指示で手足を動かす補助等)